

『脳磁図および脳波を用いたニューロフィードバック法の開発』

当院では、健康人を対象として、脳波・脳磁図を用いたニューロフィードバック法の開発のための研究を行っております。

脳卒中や脳腫瘍、外傷、変性疾患などにより運動麻痺や、言語障害、記憶・認知機能障害、難治性疼痛等の多様な神経機能障害が生じます。このような障害に対しては、主にリハビリテーションによる治療が行われていますが、その効果は限定的です。近年、こういった神経機能障害に対して、脳信号をリアルタイムに解析し、その結果を被験者に提示し、被験者自身がその値を制御することで、脳機能を修飾し、障害された神経機能回復を促すニューロフィードバック法が研究されています。本研究では、健康な方を対象として、様々な脳活動を用いたニューロフィードバック法を開発し、これを用いた前後での脳活動の変化と神経症候の変化を調べることを目的としています。

対象：

1. 対象同意取得時の年齢が20歳以上、性別は不問。
2. 口頭、文書、ビデオ等による説明の後、参加について、被験者本人から文書で同意が得られる
3. 健康人

募集方法

インターネット、ポスター掲示等による公募を行っております。

担当医・責任医師・相談窓口

診療科：脳神経外科

指名： 柳澤琢史

病院名：大阪大学医学部附属病院

住所：〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-15

連絡先：06-6879-3652